

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	水害や台風、土砂災害等、自然災害の対策が不足している。	水害や台風、土砂災害等の自然災害の対応方法を習得するとともに、断水時の対応にも備える。	昨年と同様、水害や台風、土砂災害等の自然災害の対応方法を習得する。事業所内の危険個所の確認や非常時に集まることのできる職員数の確認、必要な水の量の把握等、具体的な対応方法を構築していきたい。	12 ヶ月
2	45	ご利用者の方が安全、安楽な入浴介助の方法を検討してする。	その方に応じた、適切な方法を習得する。	浴室のリフト等の導入も含め検討していく。	12 ヶ月
3	33	重度化した場合や終末期のケアに関する研修を継続する。	重度化した場合や終末期のケアに関する研修を行いケアに関する不安を減らす。	終末期のケアの習得、またご家族の不安の軽減に努めご利用者・ご家族に寄り添ったケアに努めていきたい。かかりつけ医や訪問看護ステーションとの連携を密にとっていきたい。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月